

各務原市立かかみがはら支援学校



外観

「各務原市立かかみがはら支援学校」は、知的障がい、肢体不自由、病弱の児童生徒が対象の小・中・高一貫の特別支援学校。外観は、周囲の田園風景や山並みに溶け込んだ、親しみやすいデザインとなっている。



昇降口

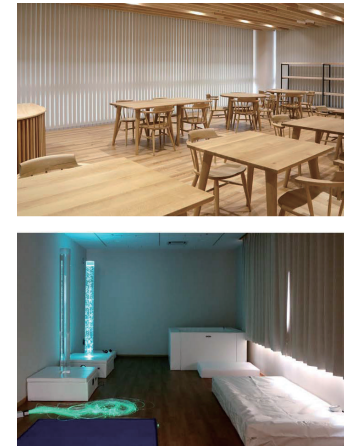
校内へのエントランスとなる昇降口には、靴の履き替え時にも使用できるベンチを設置。衛生面に配慮して手洗器も完備。また、校内の内装には、県産スギがふんだんに用いられており、温かみのある空間となっている。



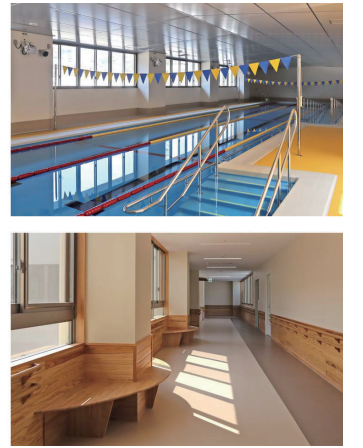
図書スペース「本の森」



図書スペース「本の森」は、スロープに囲まれた開放的な空間。学部や学年を超えて児童生徒の交流が生まれる場所となっている。ひとりで集中したい児童生徒のためのコーナー席も用意。手洗器も完備している。



内観



校内には、感覚刺激を利用しリラックスを促すスヌーズレン室や、屋内温水プール、職業教育の一貫として児童生徒たちが作ったお菓子やコーヒーを地域の方に提供できる喫茶実習室「ひばり喫茶」などが設けられている。



普通教室

パーテーションを移動することで、2教室をつなげ1教室として使用でき、授業内容に応じて使い分けが可能。衛生面に配慮して各教室に、操作レバーで使いやすい高さに調節できる昇降式の車いす対応洗面を設置している。



ランチルーム

ランチタイムなどに多数の児童生徒が同時に手洗いができるよう、自動水栓を採用した洗面コーナーを複数設置。カウンター洗面と操作レバーで使いやすい高さに調節できる昇降式の車いす対応洗面を設置している。



生活訓練室



生活自立を目指して宿泊訓練ができる、生活訓練室。住居での生活や宿泊施設での利用を想定し、システムバスや水まわりが一体となった3点ユニットバスルームも設置している。



中央棟1F
男子・女子トイレ 入口



主に重複障がいの児童生徒が使用する中央棟1Fトイレは、男子・女子トイレがひとつながりのレイアウト。校内の突き出しサインは、各務原市が航空機産業とともに発展したことになみ、翼の形状としている。



中央棟1F 女子トイレ
全体

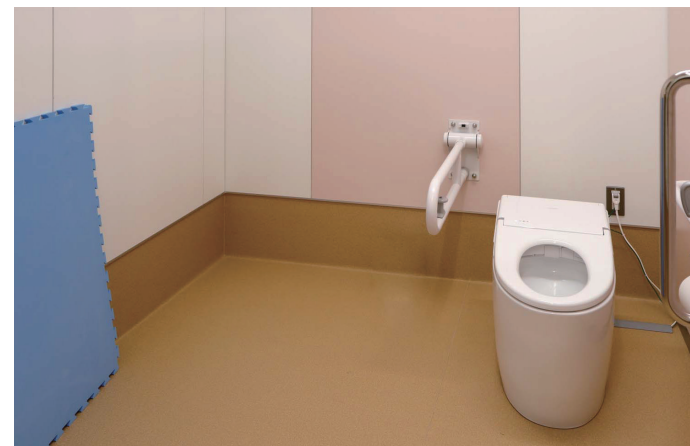
中央棟1Fの男子・女子トイレは、奥の扉を開けば、洗濯・シャワー室を挟んで、ひとつながりとなる。大便器の高さや設置器具などを変更して、タイプ違いの大便器ブースを、6ヶ所ずつ設置している。



中央棟1F 女子トイレ
洗面コーナー



洗面コーナーには、足元の空間を広く確保した車いす対応洗面を設置。また、さまざまな身体状況を想定し、収納式多目的シートも用意され、使用時のプライバシーに配慮してカーテンを完備している。

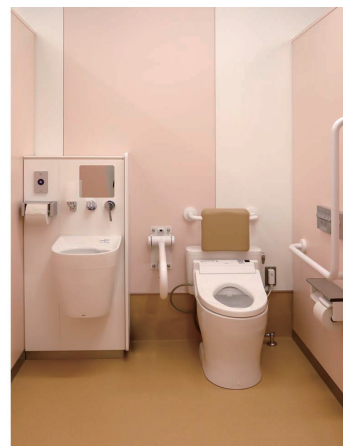


中央棟1F 女子トイレ
大便器ブース①

バリエーションを持たせた大便器ブース。①には、ウォシュレット一体形便器ネオレストASを採用。介助を要する重度障がい者用に便器の後方に空間を設け、介助者が身体を支えられる。おむつ替え用などにマットも完備。

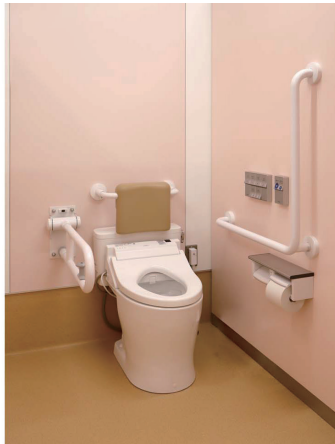


中央棟1F 女子トイレ
大便器ブース②③



②は、利用者の体格差に配慮し、一般的な大便器よりも座面が低い低リップ大便器を設置。③には、オストメイトに配慮した、コンパクトオストメイトパックを備えている。

各務原市立かかみがはら支援学校

中央棟1F 女子トイレ
大便器ブース④⑤

④と⑤は、身体状況にあわせて選択できるよう、L型手すりと跳ね上げ手すりを左右勝手違いで用意。大便器は、連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用している。

中央棟1F 女子トイレ
大便器ブース⑥

⑥は、①と同じ介護者のための便器後方スペースを確保した仕様の左右勝手違いとし、①よりもややコンパクトなブースとしている。

中央棟1F 男子トイレ
全体

男子トイレの内装カラーはブルーとし、女子トイレ同様、タイプ違いの大便器ブースを、6ヶ所設置している。

中央棟1F 男子トイレ
洗面・小便器コーナー

車いす対応洗面は、使いやすい高さに調節できる昇降式を採用。小便器は、アプローチや床面の清掃がしやすい壁掛型の自動洗浄小便器と小柄な児童生徒に配慮して幼児用小便器を設置。どちらも手すりを完備している。

中央棟1F
洗濯・シャワー室

男子・女子トイレの間に洗濯・シャワー室を配置。シャワーや汚物流し、洗濯機が設置されており、どちらのトイレからもアプローチがしやすく、汚れを落としたりする際にも、スムーズに対応することができる。

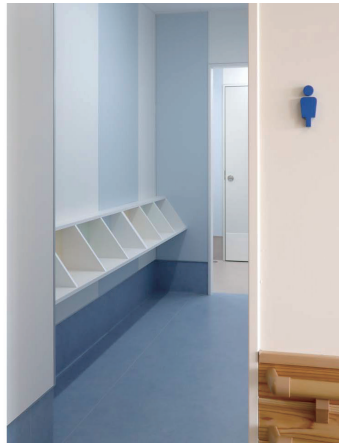


南棟2F トイレ入口

小学部と中学部が利用する南棟2Fトイレ。男子・女子トイレには、シャワーを備えたバリアフリートイレも併設している。

南棟2F
バリアフリートイレ

バリアフリートイレには、オストメイトに配慮したコンパクトオストメイトパックを設置。さらに、汚れを落としたりする際などに使用できるようシャワー設備やパブリック用折りたたみシートも完備している。

南棟2F
男子・女子トイレ 入口

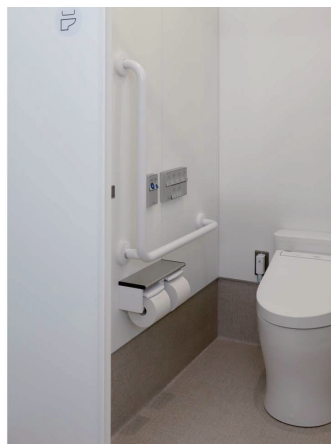
男子・女子トイレの入口は、ともに優しいカラーリングの内装で、楽しい雰囲気を演出。入口の通路に荷物棚が設置されている。

南棟2F 男子トイレ
洗面・小便器コーナー

洗面コーナーには、衛生面に配慮し、非接触で手洗いができる自動水栓を設置。小便器コーナーは、体格によって使用する器具を選べるよう、幼児用小便器と壁掛型の自動小便器を設置している。

南棟2F 男子トイレ
大便器コーナー

非常時に外からも解錠できるよう、大便器ブースの扉に非常解除機能付き装置を取り付けている。

南棟2F 男子トイレ
大便器ブース

すべてのブースにL型手すりを設置。身体状況にあわせて選択できるよう左右勝手違いで設えている。また、ブライバシー配慮として、トイレの不快感をマスキングする音姫(トイレ用擬音装置)を完備している。

南棟2F 男子トイレ
大便器ブース

1ヶ所には、小柄な児童生徒に配慮して一般的な大便器よりも座面を低くした、腰掛便器を設置している。

各務原市立かかみがはら支援学校



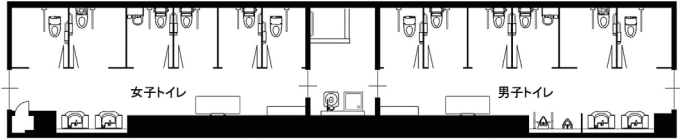
西棟1F トイレ入口

西棟は、地域交流の拠点となる地域支援センターや講堂（体育館）、地域住民も利用でき喫茶実習が行われる「ひばり喫茶」などがある。トイレも、施設を訪れるさまざまな利用者を想定して設置されている。



西棟1F 男性トイレ
洗面・小便器コーナー

トイレは、ナチュラルな木目調を使用した温かみの感じられる空間。洗面コーナーは、さまざまな利用者に配慮して、手すりを設置し、さらにフロントパネルを斜めにして足元に空間を設けている。



中央棟1F トイレ図面

男子・女子トイレ奥の扉を開けば、ひとつながりとなるレイアウト。その中央にシャワーや汚物流し、洗濯機を設置している。



西棟1F 男性トイレ
大便器ブース

大便器は、節水性に優れ、フラッシュバルブ式と同様の連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。1ヶ所には、お子様連れに配慮して、ベビーチェアを設置している。



西棟1F
バリアフリートイレ



南棟2F トイレ図面



西棟1F 食品加工室

食品加工室の前室には、ラクな姿勢で手洗いができるスタッフ用手洗器を設置している。



西棟1F
厨房専用出入口トイレ



西棟1F トイレ図面

厨房まわりは、特に衛生性に配慮。調理士の出入りや食品を搬入する出入口付近には、自動水栓と電気温水器を備えた手洗器を設置。大便器ブース内には、衣服を整える前に着座したまま使用できる手洗器を完備した。

水まわりの特長

建物の特徴

以前の「市立各務原特別支援学校」は、知的障がいのある高等部の生徒のみが対象で、市内在住の小学部と中学部の児童生徒と高等部で肢体不自由や病弱の生徒は、市外に通学する必要があった。このため、かねてより要望のあった小・中・高一貫であり、知的障がいに加え、肢体不自由や病弱の児童生徒を対象とした、新しい特別支援学校を整備。2025（令和7）年4月に、小学部から高等部までが同じ敷地で学べる特別支援学校を開校した。環境の変化が苦手な児童生徒の負担解消や、小学部から高等部まで切れ目のない指導が期待されている。校内には、看護師が駐在する医療的ケア室や、屋内温水プール、卒業後の就労に生かすため、地域住民らを迎えて接客を実践できる「ひばり喫茶」なども設置されている。

水まわりの特長

各トイレは、想定される利用者の身体状況にあわせ、レイアウトや設置器具を変更。主に重複障がいの児童生徒が使用する中央棟1Fトイレは、洗濯・シャワー室を男子トイレと女子トイレで挟み、ひとつながりのレイアウトとした。大便器ブースは、便器の高さや器具などを変えて、仕様やタイプの異なるブースを男女それぞれ6ヶ所ずつ設置。あらゆる身体状況の児童生徒が、あらゆる状況に応じて使用できるよう配慮している。また、昇降口や図書スペースなどに、衛生面に配慮して自動水栓を設置した手洗器を用意。さらに、教室やランチルームは操作レバーで使いやすい高さに調節できる昇降式の車いす対応洗面を設置するなど、場所や場面に応じた細やかな配慮がなされている。

建築概要

名称	各務原市立かかみがはら支援学校
所在地	岐阜県各務原市鷺沼羽場町2-3-1
施主	各務原市
設計	東畑・大建・Meet's設計共同企業体
施工	建築 TSUCHIYA・市川・足立特定建設工事共同企業体
	電気 山一電気株式会社
	機械 川崎・丸共特定建設工事共同企業体
竣工年月	2024年12月
敷地面積	29,690.00㎡
建築面積	9,114.38㎡
延床面積	13,764.70㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造・地上2階

おもなTOTO使用機器

ウォシュレット一体形便器 ネオレストAS:CES9710
パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BC
車いす対応便器:C480AN
腰掛便器:C426R
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）:TCF5524A
ウォシュレット アプリコットP（温風乾燥付きエコリモコン）:TCF5841P
棚付二連紙巻器:YH702
自動洗浄小便器:UFS900R
車いす対応洗面:MVHJ
壁掛手洗器:L30D、L870A系
スタッフ用手洗器:LS850R
台付自動水栓:TLE26006J、TLE28002J、TLE33001J
幼児用小便器:U310GY
パブリック用流し:SK330C
ホテル向けユニット VHシリーズ:VHV1216UEX1AX
システムバスルーム サザナ:HTV1216UN系